

人材確保・生産性向上に向けた取組みについて

現状と課題

- 人口減少局面における全産業・分野の労働力不足
- 若者等の県外流出
- IoT、AI、ロボット等の活用促進

3つの視点

- 即戦力人材の確保
- 若者の就業促進
- 県内企業の労働生産性の向上

目標

付加価値額の向上

オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会

【会長 吉村山形県知事 事務局 商工労働部産業政策課】

- 目的 人口減少、少子高齢化が加速する中、労働力を確保し、安定した県内産業の振興を図るため、産・学・官・金・労・言の各界が連携し、若者の県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組みをオール山形で推進する

※各部会で検討された内容を、今後の事業に反映させていく。

◇ 若者定着・人材確保対策部会

【部会長 商工労働部長 事務局 雇用対策課】

- 目的 若者の県内回帰・定着及び人材確保を促進するため、学生等の就職支援、UIターン、外国人材の活用を含めた人材確保対策の検討。

◆ インターンシップ分科会

大学生等の県内就職に向け、大きな効果が期待されるインターンシップ事業を効果的に実施。



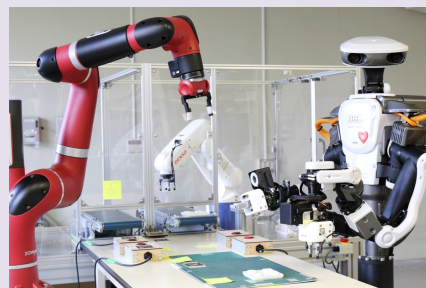
「山形ワークフェスin東京」の様子



◇ 生産性向上部会

【部会長 商工労働部長 事務局 工業戦略技術振興課】

- 目的 IoT、ロボット等の導入等による県内企業の生産性向上を促進するため、課題や普及策の検討。



産業用ロボット導入イメージ

◇ 地域部会

【部会長 各総合支庁長 事務局 産業経済部地域産業経済課】

- 目的 県内4地域における若者の県内定着・回帰を促進するため、地域の実情に応じた対策の検討。

